



ガリ版報告書

第 11 号 令和4年4月

広島県議会議員 自由民主党

み よし りょう じ
三 好 良 治

みんなのすきな よい せいじ！

おかげさまで 在職 10 年の表彰をいただくことができました

昨年度も、引き続きコロナとの闘いに明け暮れる一年となり、また河井買収事件に伴い多くの先輩同僚議員が辞職するという大変悲しい事態ともなりました。

私自身、一層襟を正し、感染症対策、またコロナ収束後の県経済回復へ向け、精一杯努力していきたくと思います。

また、早いもので、初当選から 12 年目を迎え、先般、全国議長会より在職 10 年の表彰をいただくことができました。ご指導いただき、またお支えいただきました多くの皆様に心より感謝を申し上げます。

3 期目の任期も残り 1 年を切りました。悔いの残らないよう、力の限り活動していきたくと思います！！



ねじ曲げず伝える！！

国との連携をとり、地域課題もしっかりと伝えさせていただきます



令和 4 年度予算の概要

〈令和 4 年度当初予算〉

〈令和 3 年度補正予算〉

〈総額〉

1 兆 1440 億円 + 491 億円 = 1 兆 1931 億円

令和 3 年度補正予算と一体的に予算編成し、新型コロナ対策や豪雨災害からの復旧・復興に最優先で取り組みます。

ポイント

- 新型コロナウイルス感染症への対策 926 億円
変異株の影響を想定したワクチン、検査、治療薬の普及と早期治療体制の強化など
- アフターコロナを見据えた社会・経済の発展的回復 304 億円
アフターコロナを見据えたビジネスモデル、業態転換に向けた課題解決の支援など
- 新型コロナなどにより顕在化した構造的な課題への対応 849 億円
豪雨災害の復旧工事や、デジタル技術を活用した産業・農業・建設・健康分野の DX 推進など
- それぞれの欲張りなライフスタイルの実現 1094 億円
ネウボラの充実、ゼロカーボン社会の実現に向けた再生可能エネルギーの導入支援など

新産業振興・雇用対策特別委員会 委員長に就任しました



コロナ禍での雇用対策、またコロナ収束後を見据えた産業振興は、まさに今対応しなければならない課題です。「働き方改革」と併せ、雇用調整助成金申請サポート事業の創設・拡充、処遇改善加算による賃上げ効果を継続させるための仕組みづくりなど、生産性の向上と雇用の安定を両立させる取り組みが大変重要と考えます。

また、各地域の魅力を活かした観光商品の開発や、旅行クーポンの発行など、観光関連事業者の皆様を支援する事業の創出、またアフターコロナ、カーボンニュートラル、DX 推進等、新しいに社会構造に対応する技術開発が県内において強力に推進されるよう、当委員会において積極的に審議を重ねていきます。

2月定例会での質問

アフターコロナへ向けた経済対策や雇用対策を深掘りし、併せて、自治会運営への民間参入の可能性など新たな提言も行いました。また地元の沼南高校への支援も訴えました。

※本会議、委員会等の様子がYouTubeで配信されています。
「広島県議会」と検索いただき、是非ご覧ください。



質問項目（答弁実録はホームページもしくはYouTubeにて配信しています）

1. 国の助成金等の獲得を目的とした県内企業への支援事業の導入について
2. 県が特に旗振り役を担ってほしいDXについて
 - (1)新型コロナウイルス感染症患者の隔離時・自宅待機時におけるバイタルチェック体制の構築について
 - (2)自治会運営のDX化と民間参入の可能性について
3. 県の進める「働き方改革」について
 - (1)現状のテーマ設定の考え方と今後の展開について
 - (2)「社会保険の適用範囲の拡大」に関する県の認識と対応について
 - (3)優良企業の認定及び発信を行う際の注意点と今後の取組について
4. 認定職業訓練施設の設置促進と広島県らしい職業訓練メニューの開発支援について
5. 商工会記帳指導職員の確保・育成等について
6. 県立沼南高等学校の現状と今後担うべき役割について

予算特別委員会。 福山城築城400年記念事業への 県の支援を約束いただきました



- 1 新型コロナウイルス感染拡大に係る県の対応について
 - (1) 県がこれまで講じてきた新型コロナウイルス感染症対策に対する検証と来年度事業への反映について
 - (2) 新型コロナウイルス感染症対策に係る検証の進め方について
- 2 観光振興について
 - (1) 観光プロダクトの開発促進について
 - (2) 福山城築城400年記念事業と連携した周遊促進について
- 3 県が新たに設置するリスキリング(職業スキルの再構築)に関する協議会について
- 4 介護・障害福祉職員及び保育士等の賃上げ効果が継続されるための取組について
 - (1) 処遇改善加算制度の効果的な活用に向けた県の関わり方について
 - (2) 介護・障害福祉職員及び保育士等の賃上げ効果が継続されるための県独自の取組について。

コロナ禍にもかかわらず沢山行事にもお招きいただきました。ありがとうございます。



※緊急事態宣言・蔓延防止措置期間以外のアウトドアの会です

プロフィール

昭和47年生まれ 49歳
 家族 妻・長女(高2)・次女(中2)
 猫4匹(全て女子)
 出身 福山市駅家町中島
 現住所 福山市南松永町
 平成9年 愛媛大学法文学部 法学科卒業
 平成9年 元内閣総理大臣 宮沢喜一秘書
 平成12年 衆議院議員 宮沢洋一秘書
 平成23年 広島県議会議員初当選
 現在 3期4年目

新産業振興・雇用対策特別委員会 委員長
 予算特別委員会 筆頭理事
 自民党広島県連 遊説局長
 福山バスケットボール協会 副会長
 三好良治社会保険労務士事務所 代表
 広島県社会保険労務士会 顧問

連絡先

住所 福山市南松永町1丁目10-2
 グランパス1階
 電話 084-933-0580
 Fax 084-933-4075
 E-mail: m-info@miyoshi-ryoji.jp

